

MonthlyTimes (H28.1月号)

☆創造・自律・共生☆

★有田中央高等学校★



○1年生 インターンシップで 奮闘す！



26日(火)、27日(水)の2日間、地域の、多業種にわたるたくさんの事業所のご理解、ご協力をいただき、今年もインターンシップ(就業体験活動)を実施しました。将来就業する可能性のある業種や事業所での実習を通じて、将来の進路に向けて具体的なイメージを持つとともに、2年生以降での系列選択について、確認をしようというのが目的です。

体調不良で参加できなかった生徒もいましたが、それぞれ一生懸命に取り組みました。接客、品出し、販売、調理見習い、食品製造、保育、介護、看護、美容、消防、自動車整備、運送、建築土木等々、緊張感や高揚感の混じった良い表情をしていました。働くことの厳しさの一端を体感したり、職場の方々の気遣いやチームワークに感動したり、さまざまな感想を伝えてくれました。この貴重な体験が、一人ひとりの進路実現につながっていくことを期待します。

○2年生 修学旅行で 信州の白銀の世界を満喫！



26日(火)～29日(金)、3泊4日の日程で、長野県木島平スキー場を中心に修学旅行が実施されました。和歌山ではお目にかかれぬ白銀の大自然のなか、スキーやスノーボードの実技に取り組みました。

2日目、3日目、生徒は各班に分かれ、レッスンを受けた。多くの生徒は、ほぼ初体験とあって、最初のうちは道具の操作にも苦労し転がったり、よろめいたりしていましたが、インストラクターの方々の丁寧な指導もあり、何とか滑れるようになり。もちろん、驚くほどめきめきと、うまくなる生徒もいて、「もっと滞在して滑りたい」と訴える声があちらこちらで聞こえました。

最終日は善光寺を見学したり、地元料理を楽しんだり、信州の文化にも触れました。今年体調を崩す生徒もほとんど無く、無事旅行を終えることができました。集団行動の意義について学んだり、スキー・ボード実習のつらさや楽しさを感じたり、貴重な体験となりました。

○「防災スクール」で 地域の方々と共に学ぶ！



29日(金)5,6限目に体育館で1年生を対象に「防災スクール」を開催しました。地元の吉備金屋消防署の署員3名の方々に、講師を務めていただきました。また、有田川町役場の防災担当や地域の方々にも参加していただきました。

まず、「防災スタッフ」が本スクールの目的・テーマについて発表しました。次に消防署員の指導による「心肺蘇生法」と「AEDの扱い方」について実技講習を受けました。

その後、「防災スタッフ」が進行、説明し各クラス別に「保存食乾パンの試食」「身近にある物を用いた止血法(直接圧迫・間接圧迫)」「骨折時の固定法(レジ袋とタオルを使用)」「二人一組による搬送法」の実技に取り組みました。

今回の「防災スクール」は事前に講習を受けた「防災スタッフ」が、全ての運営を取り仕切り他の生徒を引っ張り自主性を引き出すものとなりました。最後に全体会で、数人の生徒が感想を述べ、地域、署員、役場の方々より感想や励ましのお言葉をいただきました。将来、本校生徒が地域の防災活動に貢献できるよう、引き続き防災教育に力を注いでいきます。

○平成27年度第2回学校説明会を実施しました！

9日(土)午前9時30分より、中学3年生を対象に学校説明会を行いました。この時期の開催は県内でも珍しいことですが、本校についての理解をより深めてもらおうと、4年前から実施しています。地元を中心に、県下の中学校16校から82名の参加をいただきました。今年も本校生徒が、司会や系列の説明、体験発表等を頑張っていました。まず、校長先生より挨拶があり、各先生から本校の概要、学校生活や入学者選抜の選考基準の説明後、2学年生徒が福祉・普通・芸術の各系列の授業内容や取り組みを説明しました。

体験発表では土井沙耶佳さん(3・4)が「中学校は不登校であまり行けてなかったが、高校入学をきっかけに陸上部に入り、最後までやり抜いた。近畿大会にも出場することができ自信を取り戻した。クラブ引退後は大学進学を目指して補習を受け、特に英語を基礎から学びなおした。先生方のサポートにより公募推薦で、仏教大学社会学部に合格できた。何度も何度も途中で諦めようと思ったけれど最後までやり抜くことができ、がんばる事の大変さと大切さを学ぶことができ本当によかったと心の底から思いました。最後に本校への受験を考えている皆さんへのメッセージがあります。最初からできないとあきらめずに好きな事も嫌いな事も挑戦して下さい。そして、高校3年間で何か1つでもがんばったと思える事を作りたいです。」と熱く語ってくれました。その後、中学生は学校施設やクラブの見学をしたり、希望者のみ個別相談を行いました。

